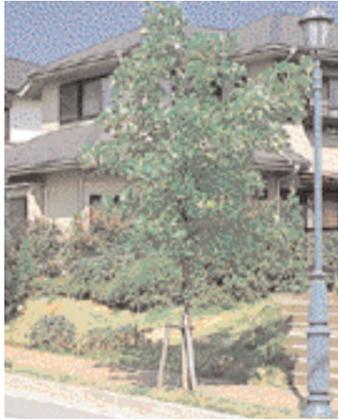


<p>- a</p>  <p>隅田川の花火大会をイメージした舗装で、地域性を際立たせる(墨田区向島)</p> <p>地域特性を活かす</p>	<p>- a</p>  <p>瓦をデザインモチーフとした道路 世田谷区用賀プロムナード) 質感と色、短歌を彫りこんだ瓦をアクセントに、遊歩道のようにもなるが、車が通行する部分もある</p> <p>地域特性を活かす</p>	<p>- b</p>  <p>海外の事例。コンテナと月桂樹の刈り込みが楽しい</p> <p>調和した穏やかさを出す</p>
<p>- b</p>  <p>擁壁上部の植込みと手前の高木の足元にも植込みがある。濃い緑のラインができる</p> <p>ゆとりをつくる</p>	<p>- b</p>  <p>歩車道の分離。ゆったりとした歩行者道路側中央に街路樹を植えている。木陰が出来るほどに樹が育つのが楽しみ</p> <p>ゆとりをつくる</p>	<p>- b</p>  <p>二項道路のセットバック部分を舗装せず、芝貼に。一時的でもできるだけ緑化したい</p> <p>エコロジー(生き物との共生)</p>
<p>- b</p>  <p>歩道の街路樹。桜の古木がこの通りの印象を高めている。花の時期はもちろん、夏の木陰もよい</p> <p>季節を感じる</p>	<p>- b</p>  <p>二項道路のセットバック部分に、可動のコンテナを置いて緑化を工夫</p> <p>季節を感じる</p>	<p>- b</p>  <p>宅地内道路の両側に植え込みを設け、緑の濃い道路をつくりだす</p> <p>風情・街の記憶</p>

<p>- c</p>  <p>中央側溝とし、宅地際の段差をなくす(段差のある方が安全であるという意見もあるが)</p> <p>出入りの安全性を保つ</p>	<p>- c</p>  <p>電線類もなく、道路線形はカーブを描く風景はゆったりとした空間を感じさせる。中央側溝がほどよいアクセントとなっている</p> <p>調和した穏やかさを出す</p>	<p>- d</p>  <p>電線類地中化は、まちなみをすっきり見せるのに重要</p> <p>調和した穏やかさを出す</p>
<p>- e</p>  <p>トレリスを通りに立て、電柱を隠す 注:電線類のメンテナンス作業を考慮すること</p> <p>住まい手の演出を促す</p>	<p>- e</p>  <p>ゴミ収集形式は自治体によって決められ、地域差があるが、ゴミ置き場のデザインは、実用性(清掃作業・鳥害対策等)と共に目立たない工夫が望まれる</p> <p>隣家・通りへ配慮する</p>	<p>- e</p>  <p>街路灯にも地域のゆかりの事象をモチーフとしたものは多い。照明機能だけでなく、景観要素として連続性を利用し地域性を表現することもできる</p> <p>調和した穏やかさを出す</p>
<p>- e</p>  <p>飛行機の絵柄のマンホール蓋。地域にゆかりの事象をモチーフにして楽しめる</p> <p>地域特性を活かす</p>	<p>- e</p>  <p>地名の由来を記したプレートと現在の住居表示。どちらも、地域を知る重要な表示であるが、もう少しアイデアが欲しいところ</p> <p>地域特性を活かす</p>	<p>- e</p>  <p>案内表示を絵柄にしてタイルに焼付けている。この方法も道路の舗装材や表現したい事象によってさまざまな工夫が出来そうである</p> <p>地域特性を活かす</p>